

ツバルブ混合栓柱 K9561

ツバルブシャワ混合栓柱 SK9561

施工・取扱説明書

施工、ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

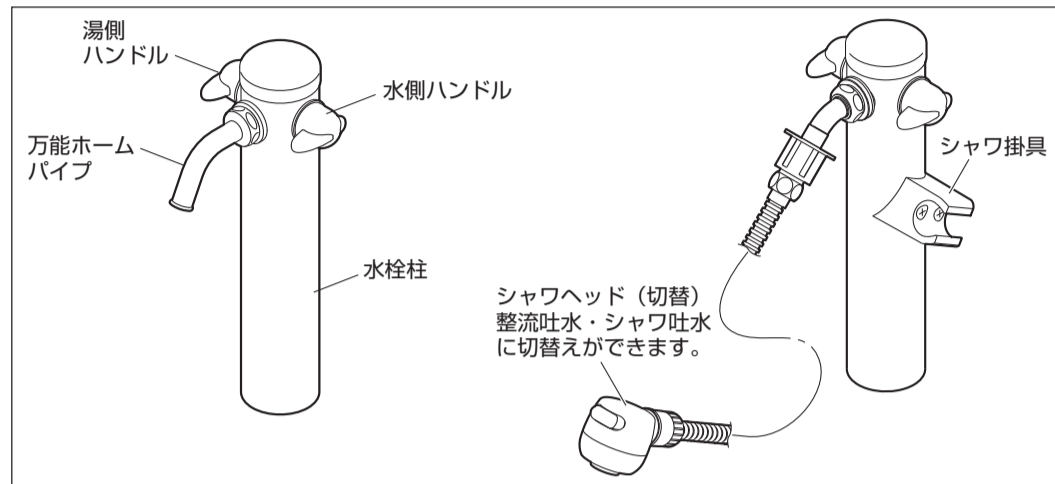
お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ

施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

各部の名称



安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法を説明してください。

《施工上の注意事項》

注意

付属の逆止弁を必ず水側と湯側のメンテナンス可能な配管内に取付けてください。逆止弁は、正しい通水方向で取付けてください。



散水用です。他の用途には使用できません。

湯水を逆に配管しないでください。水を出そうとしても、湯が出てやけどをする事があります。

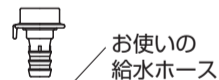
凍結が予想される地域には、取付けないでください。故障の原因となります。

ホース接手の適合について（ツバルブシャワ混合栓柱の場合）

注意

本製品に付属する以外の接手を使用される場合は、必ず下記の接手をご使用ください。※ツバルブ混合栓柱には使用できません。

ボールジョイント
SAN-EI品番：PT17-2F



お使いの給水ホース
適合ホース：内径φ15mm

ホースナット付ジョイント
SAN-EI品番：PT17-4F



お使いの給水ホース
適合ホース：内径φ12~15mm 外径φ18~20mm

ねじ付ジョイント
SAN-EI品番：T17-6F



G1/2

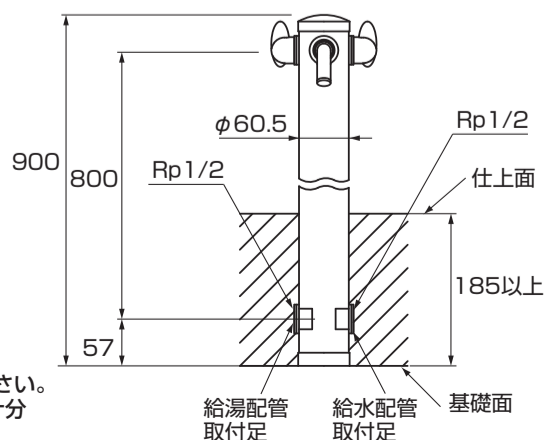
施工上のご注意

- 配管内の掃除 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 給水・給湯配管の確認 通常の配管は左側が湯、右側が水です。正しく接続してください。（逆配管の場合はハンドルの赤と青の左右を入れ替えてください。）
- 飲用不可な井戸水は使用しないでください。
- 給湯には蒸気を使用しないでください。
- ガス瞬間式給湯器からの配管は最短距離で施工し、保温材を巻いてください。

器具の取付け

1 設置場所の確認

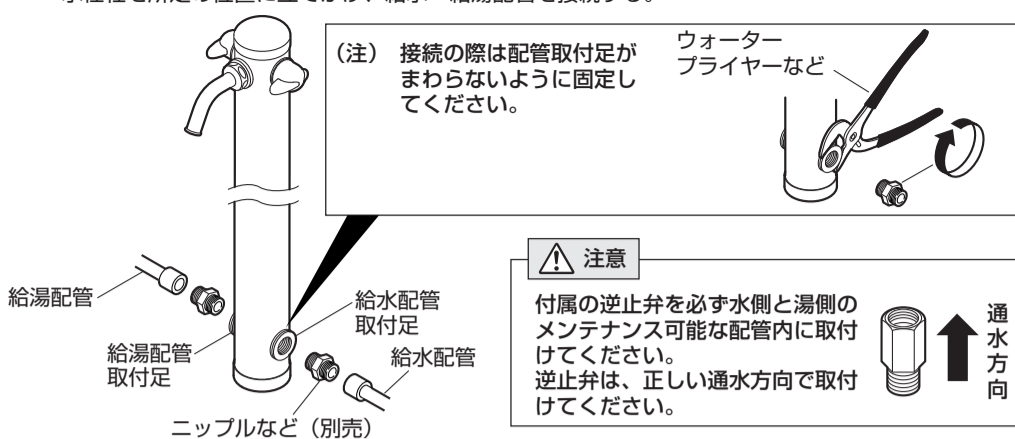
給水・給湯配管の位置を確認する。



- (注)
- 水栓柱は住宅の基礎面上に設置してください。
 - 基礎がない場合は砂利石、PC板などの十分な強固な上に設置してください。

2 水栓柱の取付け

水栓柱を所定の位置に立てかけ、給水・給湯配管を接続する。



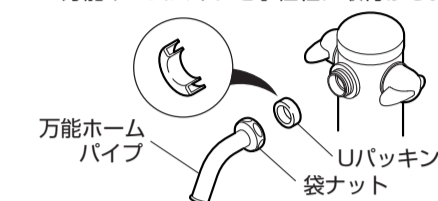
注意

付属の逆止弁を必ず水側と湯側のメンテナンス可能な配管内に取付けてください。逆止弁は、正しい通水方向で取付けてください。



3 吐水口の取付け

万能ホームパイプを水栓柱に取付ける。



4 通水点検

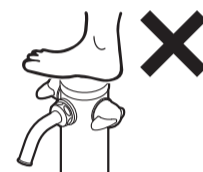
通水栓を開いて通水し、各接合部の水漏れ点検をする。

《使用上の注意事項》

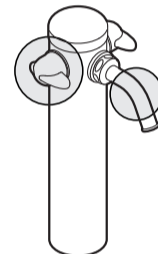
注意



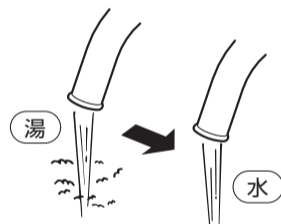
器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



- 器具の左側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- 高温の湯をお使いの時には、吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- 夏期や日中（昼間）には器具本体が高温になる場合があります。金属の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。



- 高温の湯をお使いの後は、器具内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 夏期や日中（昼間）には器具内の水が高温になり、水側からも湯が出てくる場合があります。しばらく水を流してください。やけどをするおそれがあります。



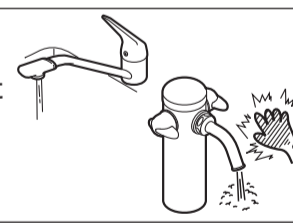
湯を止める時は、必ず湯側のハンドルから閉めてください。次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



湯をお使いになる時は、必ず水側から開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、好みの温度に調節してください。湯側を先に開栓すると高温の水が吐水し、やけどをするおそれがあります。



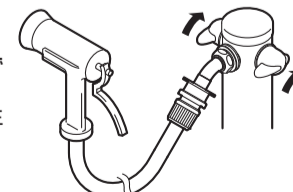
他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。やけどのおそれがありますので、同時使用は避けてください。



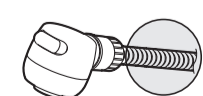
ハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こす事がありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



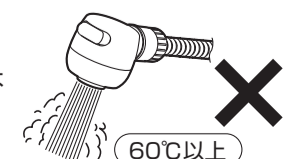
レバーノズルなどの先止め機器をご使用の場合、使用後は必ずハンドルを閉めてください。ホース接手がはずれて漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



(ツバルブシャワ混合栓柱の場合) 高温の湯をお使いのときは、シャワホースに直接肌を触れないでください。シャワホースは高温になっているのでやけどをするおそれがあります。



(ツバルブシャワ混合栓柱の場合) シャワには高温の湯（60℃以上）を通さないでください。給湯温度が60℃以上の場合は、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。シャワヘッドが破損して、やけどをするおそれがあります。安全のため、適温での使用をおすすめします。



〈使用上の注意事項〉

⚠ 注意



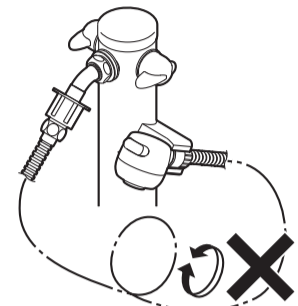
(ツールバルブシャワ混合栓柱の場合)
吐水口やハンドル、シャワ先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。
摩耗、変形などで部品が破損し、やけどやけがをするおそれがあります。



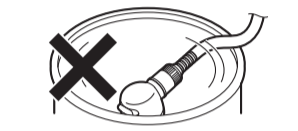
(ツールバルブシャワ混合栓柱の場合)
シャワをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



(ツールバルブシャワ混合栓柱の場合)
ホースをねじったり、無理に曲げないでください。
ホースが破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



(ツールバルブシャワ混合栓柱の場合)
水をはったバケツなどにシャワヘッドやシャワホースをつけないでください。
汚水が器具に逆流したり、水がシャワホースを伝わって落ち、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧	最高水圧
	0.05MPa (流動圧)	0.75MPa (静水圧)

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

〔給湯機について〕

使用最高温度	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。
- シャワを使う際には、条件に適したガス瞬間式給湯機の号数(能力)が必要です。
四季を通じて快適なシャワを得るために、給湯能力12号以上をおすすめします。

〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

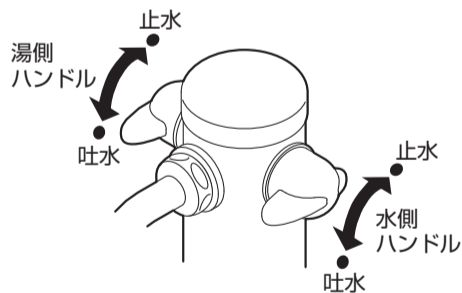
ご使用について

使用方法

吐水・止水・温度調節

湯を使用する時は水側ハンドルを開いてから徐々に湯側ハンドルを開き、温度および吐水量を調節してください。
湯側ハンドルを先に開くと高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。

使用後 必ず湯側ハンドルから閉めてください。
次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



(注) ガス瞬間式給湯器の場合

湯側ハンドルは全開でご使用ください。給湯器が着火しない場合があります。

シャワの使用方法 (ツールバルブシャワ混合栓柱の場合)

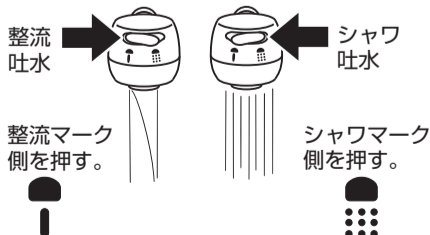
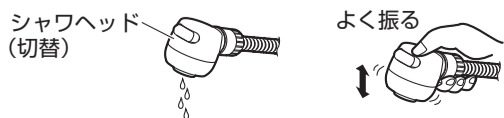
シャワヘッド(切替)で整流吐水・シャワ吐水に切替えができます。

⚠ 注意

止水後、シャワヘッドから水滴がしばらく落ちる事がありますが、シャワヘッド内の残留水です。異常ではありません。

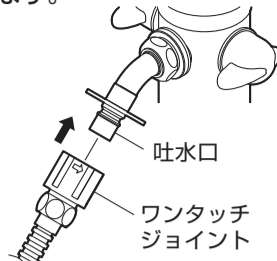
いつもポタポタ出ているのはハンドルの閉め方がゆるいか水栓のバルブ開閉ユニットが故障しているかのどちらかです。
しかし、使用直後の一定時間だけの現象であれば閉め方、摩耗や故障ではありません。シャワヘッド内の水はシャワ散水板の表面張力により滞留しています。振動などによる気圧の変化などにより表面張力が弱くなり、ポタポタと流れ出すことがあります。

※残留水を抜きたい場合は、シャワヘッドをよく振ってください。

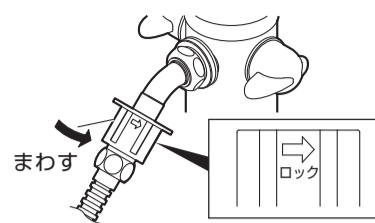


ワンタッチジョイントの取付方法 (ツールバルブシャワ混合栓柱の場合)

1 ワンタッチジョイントを吐水口へ差し込みます。



2 ワンタッチジョイントを矢印の方向にまわし、固定します。



凍結予防について

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓より少量の水を出してください。(目安として1分間に牛乳ビン1本程度)
- 配管部などに保温材を巻いてください。

※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



お手入れ

- メッキ部分(金属製部品) やわらかい布で拭き、時にはミシン油やカーワックスを適量にしみこませた布で拭いてください。
- 樹脂部分(プラスチック製部品) やわらかい布で水拭きをしてください。

⚠ 注意



- 次のものは使用しないでください。
変色や傷みのおそれがあります。
- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
 - ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
 - クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
 - ナイロンたわしなど

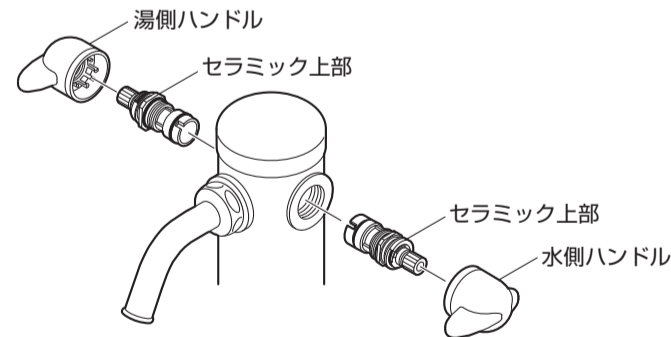


故障? その前に

修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

現象	点検
吐水量が少ない。	①
水が止まらない。	②
湯側・水側のハンドルを閉じても水が漏れる。	②
高温しか出ない。	①
低温しか出ない。	③
温度調節がうまくできない。	① ③

- ① 流量調節栓は開いているか。
- ② セラミック上部のゴミかみは、…… 器具への給水・給湯を止め、湯側・水側ハンドル部を分解し、セラミック上部のゴミかみがあれば取り除き、傷があれば部品を交換する。
- ③ 水栓柱に湯がきているか。



以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店(工事店)にご依頼ください。

SAN-EI

- | | | |
|---------|------------------------------|----------------|
| 本社 | 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 | ☎(06)6972-5921 |
| 東京支店 | 〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目7番4号 | ☎(03)3683-7471 |
| 名古屋支店 | 〒468-0011 名古屋市天白区平針2丁目909番地 | ☎(052)800-8688 |
| 大阪支店 | 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 | ☎(06)6972-6981 |
| 札幌営業所 | 〒007-0837 札幌市東区北37条東30丁目3番3号 | ☎(011)782-5353 |
| 盛岡営業所 | 〒020-0846 盛岡市流通センター北1丁目6番2号 | ☎(019)605-7301 |
| 仙台営業所 | 〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目20番5 | ☎(022)258-6251 |
| 新潟営業所 | 〒950-0943 新潟市中央区女池神明2丁目1番地10 | ☎(025)281-1291 |
| さいたま営業所 | 〒330-0856 さいたま市大宮区三橋4丁目322番地 | ☎(048)625-4741 |
| 横浜営業所 | 〒224-0053 横浜市都筑区池辺町2621 | ☎(045)929-0331 |
| 金沢営業所 | 〒920-0356 金沢市専光寺町ト6番地 | ☎(076)268-7751 |
| 京都営業所 | 〒612-8464 京都市伏見区中島前山町54番 | ☎(075)605-5761 |
| 神戸営業所 | 〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町5丁目4番16号 | ☎(078)843-9231 |
| 広島営業所 | 〒731-5124 広島市佐伯区皆賀3丁目6番22号 | ☎(082)922-3631 |
| 四国営業所 | 〒799-3102 伊予市宮下字竹ノ宮244番地 | ☎(089)982-5071 |
| 福岡営業所 | 〒813-0035 福岡市東区松崎2丁目7番30号 | ☎(092)674-1230 |
| 熊本営業所 | 〒862-0925 熊本市保田窪本町16番29号 | ☎(096)385-7161 |
| 沖縄営業所 | 〒900-0002 那覇市曙3丁目11番26号 | ☎(098)869-0890 |